

# 図書館報

Kyushu International University Library Bulletin

vol.

39


Vol.38 から、電子媒体のみでの発行となりました。





## Contents

- 図書館長からのメッセージ ..... P.2
- 図書館使おうよ！ ..... P.3
- 図書館Information ..... P.4



 John Graunt, *Natural and political observations mentioned in a following index, and made upon the bills of mortality: with reference to the government, religion, trade, growth, air, diseases, and the several changes of the said city, The fifth edition, much enlarged*, London, 1676.

 グラント著、高野岩三郎校閲、久留間鮫造訳『死亡表に関する自然的及政治的観察』、大原社会問題研究所編『統計学古典選集』第3巻、昭和16年。

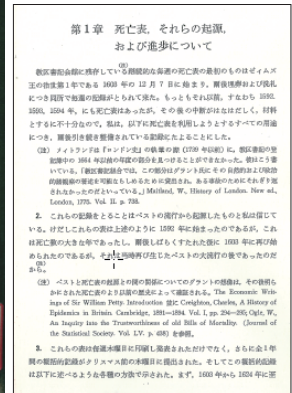
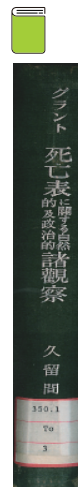
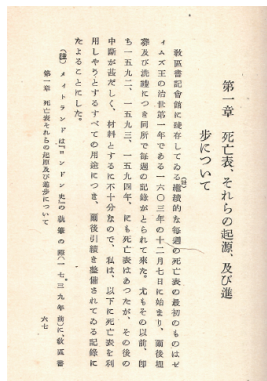
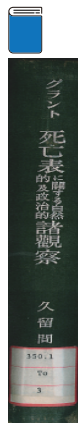
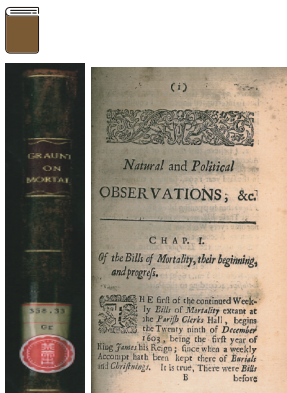
 グラント著、高野岩三郎校閲、久留間鮫造訳『死亡表に関する自然的及政治的観察』、大原社会問題研究所編『統計学古典選集』復刻版 第1巻、昭和43年。

統計学は19世紀半ばにフランス確率論、ドイツ国状学およびイギリス政治算術の3つの学問を源泉として成立しました。このうちイギリス政治算術学派の一人であるグラントが1676年に発表した著書が本学図書館に所蔵されています。またこれを底本とした久留間鮫造による翻訳も本図書館に所蔵されています。

グラントはロンドン市内の教会が管理していた17世紀の洗礼と埋葬に関する膨大な記録を調べ上げ、一見偶然に見える人口現象についていくつかの法則を発見しました。規模の大きな母集団に関する数値を大量に観察すると一定の安定した結果が得られることが知られています。これを大数法則といい、サイコロの目の出方や男女の出生性比などがこれにあたります。グラントがこの著書の中で示した人口法則の一つは男児が女児よりも多く出生することでした。

グラントの人物像や本書の詳しい内容に関する「解題」が訳者の久留間鮫造によって著されています。久留間の「解題」によればグラントには大数法則についての理解はなかったとされていますが、膨大なデータを整理して安定値を導き同様の結論に至っています。

混沌の中に秩序を見出そうとした統計学の古典の一つです。





# 図書館使おうよ！



学生に九州国際大学図書館の  
**押しポイント**  
を聞いてみました

point  
**04**

一人ひとりの  
スペースが  
たくさんある

point  
**01**

本がたくさんある  
公共図書館で  
予約待ちの本が  
予約なしで借りれた

point  
**02**

講義の空き時間に  
良く利用しています

point  
**03**

資格試験の勉強で  
使っています  
静かなので、  
集中できます

point  
**05**

無線LAN環境が  
整っている

point  
**06**

展示コーナーの  
本を借りて読ん  
だら面白かった

point  
**07**

グループの話し  
合いでラーニング  
コモンズを  
使っています

nice!



## オススメ

### BOOK 1

『読書が苦手だった司書が教える

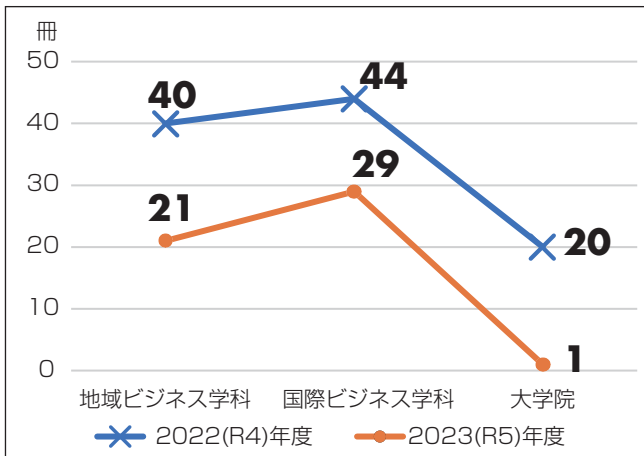
世界一かんたんな図書館の使い方』

つのだ由美こ著. 秀和システム, 2024

## 卒業論文用等 特別貸出

現代ビジネス学部4年次以上の学生と、大学院2年次以上の院生を対象に、卒業研究・論文、修士論文作成のために、通常の貸出よりも冊数を多く、貸出期間も長く、特別に貸し出しを行っています。

2023年度は、前年と比べ、PR不足もあり、前年より利用減となりました。



### 貸出冊数が多かったゼミ

#### 2022 (R4) 年度

- 樋口ゼミ (国際ビジネス学科) **23冊**
- 三輪ゼミ (地域ビジネス学科) **21冊**
- 権田ゼミ (大学院) **20冊**

#### 2023 (R5) 年度

- 大津ゼミ (地域ビジネス学科) **20冊**
- 樋口ゼミ (国際ビジネス学科) **12冊**
- 藤井ゼミ (国際ビジネス学科) **12冊**

## オススメ

### BOOK 2

DBJ Booklet NO.2

『サクサクかける！良いレポート・卒論

～プロの情報リサーチ術「文献調査から入手まで」～』

毛利和弘著. DBジャパン, 2023



図書館でわからないことがあれば、2階カウンターにてお尋ねください。

# 九国大生から **お勧め本**

九州国際大学の大学生が読んだ本、ためになった本を紹介する「リコメン堂」。リコメン堂では、本との出会いにより、視野が広がり、人生の道しるべになった、そんな大学生の歩む道をそっと照らすような本を紹介していきます。大学生活の今だからこそ、多くの本に触れてみてください。

(大学ホームページより)

## ～今までに大学ホームページで紹介した図書～

2022.8.10

「世界一やさしい『やりたいこと』の見つけ方」(KADOKAWA)【八木仁平(著)】

2022.10.7

「自治と教育の地域づくり(新・地域社会 2)」(日本経済評論社)【内田和浩(著)】

2022.10.19

「色を使って街をとりもどす」(学芸出版社)【柳田良造(著), 森下満(著)】

2022.11.24

「事例に学ぶ地域づくり」(大学教育出版)【澤俊晴(著), 西村武司(著)】

2023.2.20

「『地図感覚』から都市を読み解く: 新しい地図の読み方」(晶文社)【今和泉隆行(著)】

2023.7.14

「会話を哲学する」(光文社新書)【三木那由他(著)】

2023.12.7

「ことば、身体、学び「できるようになる」とはどういうことか」(扶桑社新書)【為末大(著), 今井むつみ(著)】

## 【リコメン堂】—九国大生からお薦め本— 番外編

### 『パン屋の仕事』

ベッカライ プロートハイム  
明石克彦著、旭屋出版、2017

東京にある「ベッカライ プロートハイム」というヨーロッパの街角にあるようなパン屋さん。

そのお店を経営してパンを作っている明石克彦さんのパンの作り方やレシピ、パン屋を経営してきた明石さんの経験が書かれている一冊。

パンを作ったことのある人やパン屋さんに興味がある人にオススメです。

## ●九州国際大学学術成果リポジトリ

国立情報学研究所(NII)が提供する共用リポジトリサービス「JAIRO Cloud」のバージョンアップに伴い、2023年8月にJAIRO Cloud (WEK03) 環境へ移行しました。

## ●2023年度 私立大学図書館協会 九州地区協議会 福岡北部地区 幹事校を担当しました

図書館報 Vol.39 2024年3月発行

編集発行：九州国際大学図書館

北九州市八幡東区平野1-6-1 TEL (093) 662-8305 ✉lib-admin@office.kiu.ac.jp

九州国際大学 図書館

